

地区指導者育成セミナー報告

地区副幹事 鈴木 孝幸

11月7日、ホテルアミューズ富岡を会場に「地区指導者育成セミナー」が開催された。松倉紘洋ガバナーのあいさつ、清章司地区研修リーダーに本日のセミナーの目的についてお話いただいた後、元 RI 理事、重田政信パストガバナーより「21 世紀におけるロータリーの課題」と題して基調講演をいただいた。

21 世紀にロータリーは生き残ることができるのか、ロータリーの魅力を生かせるクラブ作りをしていただきたい、ロータリーの奉仕は感動から生まれるとお話された。

次いで、「会員の意欲を高めるためには」をテーマに事例発表をしていただいた。

①高崎南 RC の佐藤修会員より『会員増強とクラブ活性化』と題して。

同クラブは 2006 年～08 年の 2 年連続で会員数を増やした 9 クラブの一つで、内もっとも多い 7 人を増やした。その方法をお話しいただいた。

②前橋 RC の本田博己会員より『会員満足度の向上運動』と題して。

同クラブは 5 年前から「21 世紀委員会」を立ち上げ、クラブ改革運動を行い、2840 地区における CLP の先駆けとなったクラブであり、活動を報告していただいた。

そして、翌 8 日に開催された地区大会に R I 会長代理としてご出席いただいた、第 2830 地区・関場慶博パストガバナーから「我がロータリー、時空を超えて」と題して特別講演をいただいた。関場慶博パストガバナーは青森県弘前 RC の会員であり、遠路はるばる当地へおいでいただいた。

【What is Rotary for you?】と問いかけられ、

即、答えられるようでありたい、と語られた。

又、昨今の市場経済には倫理が欠けている、と語られた。

職業の報酬をどこに求めるか？

①能力を身に付けることができる喜び

②仕事

③楽しく、人間的に成長できる

ことこそが職業の報酬であり、決して経済的価値のみが報酬ではない。

He profits most who serves best.(最も多く奉仕する者、最も多く報いられる)

Rotary は人生そのものである。

語りかけるように話された講話は大変有意義であった。



松倉ガバナー挨拶



清章司研修リーダーによるセミナーの目的



重田政信元 RI 理事の基調講演



佐藤修会員事例発表



本田博己会員事例発表



関場慶博パストガバナー特別講演